

淫獣ハンター咲夜

サイバーニジヤ!

★ 強い!(物理)

使命感が強く必ず任務を全うする。
もちろんつまらないミスなどしない!



front

狙った獲物は
逃がさない!!



back

arms



サイバー
小太刀
すごい切れ味!!

咲夜はある淫獣の調査を行っていたが、触手の巣穴に落ちてしまった。咲夜は四肢を触手で縛り上げられてしまい身動きが取れない。咲夜はこのまま触手達の餌食になってしまうのか…

はなしなさい!!

触手達は、まるで何かを探しているかのよう^にに身体中を這い回っている……
やがて獲物の弱点を探り出し、ゆっくりと弄ぶように責め始めた……

イッ
嫌
P
P
P
!!

やめなさい！

咲夜は、じつと触手の攻撃を耐えていた……だが触手は自らの体液でスーツを破壊し露出した弱点を執拗に責め続けた。触手の猛攻により咲夜の体力は既に限界に達した……

(Handwritten note on a piece of paper)

100

体力を奪われて弱り切った咲夜は、
淫獣の恰好の獲物だった…
触手は弱点から獲物の体内へ侵入し
養分を吸引しはじめた。

その後、咲夜は
無数の触手に四肢を縛り上げられ…
抵抗することもできずに何日もかけて
養分を吸引された。

咲夜は古代の淫獣を調査するためとある遺跡を調査していた。
そこで彼女はひとつの棺を発見する。
突然、棺から伸びた無数の包帯が彼女の身体を縛り上げた。
咲夜は、抵抗する間もなく棺の中へ引きずり込まれてしまうのだった。

棺の中では全身に包帯をまとった大男が息を荒くしていた。
男は脱出しようとする咲夜を無理やり自身に縛り付け、
数万年間、蓄積させた性欲を彼女の体内に注ぎ込んだ。
拘束された咲夜はなすすべもなく彼の性欲を受け入れ
つづけるのであった…

＃＃＃

＃＃＃

＃＃＃

＃＃＃

＃＃＃

ん、

ビクッ

ん

ズズー...

ちゅる...

ドクッ
ドクッ

サビッ

ピッ

ピクッ

ん、ん、ん、

都市の上空に突如、巨大な浮遊クラゲが襲来した。直ぐに咲夜はクラゲの駆除駆除へ向かった……しかし、この時期の浮遊クラゲは繁殖期に入っており凶暴化していた！クラゲは活きのいい獲物を発見すると無数の触手で襲い掛かった。



欲情したクラゲの触手に巻き付かれた咲夜は身動きがとれないまま宙つりにされてしまった。クラゲは獲物を拘束すると、特殊な器官を伸ばし、特殊な器官は咲夜の耳元へ近づくと細い触手を伸ばし体内へ侵入した。咲夜は必死に侵入を防ごうとするが四肢を固定された彼女に抵抗する術はなかった……

体内へ侵入した触手は咲夜の脳髓に絡みつき、彼女の思考を奪う……！

咲夜の身体は中枢のコントロールを失い、クラゲの操り人形にされてしまった。

ふひひひっ!!
頭の中が動いち

クラゲは、咲夜の身体に電気を流し筋肉を収縮させることで彼女を強制的に絶頂させた。咲夜は、繰り返される無慈悲な責めに何度も絶頂し次第に体力を失っていった。クラゲは獲物を弱らせると巢穴へ運んで行った…

あゝ
でう...
でう...

浮遊クラゲの巣で待っていたのは
腹を空かしたクラゲの幼生達だった。
クラゲの幼生は獲物を見つけると
乳房に群がり母乳を吸い上げた…

巨大な浮遊クラゲは獲物に子種を産み付けはじめた…
クラゲ達は咲夜を生かさず殺さず、繁殖するための
苗床として利用するのであった。





蓮華洞に潜入した咲夜は鬼の罠にはまり捕縛されてしまった…

淫獣ハンター咲夜

エステサロン蓮華洞の酒呑









巨大ナメクジ
湿気を好み洞窟など薄暗い場所に生息している。体を切り裂かれても分裂して数を増やし捕食対象に迫る。発見されたら最後、身体中に纏わりつき獲物を弱らせながらエナジーを吸収する。捕食はゆっくりと行われ数時間から数日間かかることもある。

レズサキュバス

エージェントを見つけると自分の住処へ誘いこむ。誘いこまれたエージェントは拘束され二、三匹のサキュバスに弄ばれる。サキュバスは獲物を執拗に責め立て従属させ使役する。

なんだい...？
後輩に舐めさせて感じているのかい？
いやらしい先輩だねえ...

咲夜...
ダ...メ...

フフッ...
大好きな先輩の
ま〇この味はどうかしら？

んっセンパイのおま〇こ...
よく濡れてて...おいしいね...

ガッガッ...

キュッ...



組織の秘密基地に潜入した咲夜であったが、高性能な警備ロボに発見されてしまい機械の触手に捕らえられてしまった。警備ロボは侵入者をピストンパイプで弱らると研究員たちのいる実験室へ運び込んだ...

肌の張りや肉質...
感度も申し分ない...

これはなかなか...
高品質な被検体だ...

んっ...く!
いや!!

放しなさい!
んあっ!!

あっ!止め...ああんっ!
こんなの無理!

くくっこれを使えば
我々の研究が進むぞ...